一般質問　栗山尚記議員（鹿真会・公明）

問　全国で相次いだ「不適切な保育」に対し、防止策を徹底する必要があるのではないか。

答　国が示した「保育所等における虐待等の防止及び発生時の対応等に関するガイドライン」を踏まえて適切な対応を講じるよう通知している。

録画配信はこちらから

栗山　尚記　議員（鹿真会・公明）

質問時間　30分

質問した項目
- 教育環境について
- 保育環境について
- 2024年問題への対応について

教育環境について

問　来年度から開校する鹿角高校について、教育環境を充実させ、存続させていくためには、市も積極的な支援を行うべきと考えるが、開校に向けた取り組みは。

答　県と市の役割分担の考え方等を踏まえつつ、連携や必要な支援について検討している。

高校を交えた意見交換では、多岐にわたる提案を受け、部活動を行う生徒の受け入れ支援等のほか、産業工学科の特色づくりへの支援の検討を進める。

小坂町や八幡平市とも連携し、市外からの入学促進などに取り組みたいと考えている。

2024年問題への対応について

問　時間外労働の規制強化に対し、総合的な対応と成果が求められるが市の考えは。

答　これまでの地元就職の定着支援に加え、今年度からは若者などへのリスキング支援制度の拡充やDX化への伴走支援など、業務の効率性向上や省人力化による生産性の維持・拡大を支援している。労働力減少への支援も検討し、企業の成長につなげたい。

一般質問　浅石昌敏議員（誠心会）

問　75歳以上の方に敬老記念品を贈呈できないか。

答　敬老記念品の贈呈も検討したが、一時的なお祝いではなく、健康で生き生きとした生活につなげるための「わいわいランチ」を、地域の敬老会などで利用できるよう制度を拡充している。

録画配信はこちらから

浅石　昌敏　議員（誠心会）

質問時間　30分

質問した項目
- 鹿角市の敬老行事について
- 鹿角市の農業について
- 鳥獣被害について
- 危機管理と災害対策について

鹿角市の農業について

問　水田活用の直接支払交付金と畑地化促進事業における制度上の課題解消のため、国へ事業の見直しを要望できないか。

答　これまでも、秋田県市長会を通じた要望や国会議員、県議会議員のほか、国や県の担当者へ直接要望を行っている。国の施策の見直しなどを受け、耕作を断念する農家の割合は減少傾向にあるものの、将来的には離農や耕作放棄地の増加が懸念され、地域に与える影響は非常に大きいと認識している。

今後も新たな支援制度の創設や対策の要望を継続し、地域計画の策定を通じて今後の農地利用のあり方を協議し、地域での話し合いを支援していく。

鳥獣被害について

問　熊被害を予防するため、忌避剤の購入を支援できないか。

答　忌避剤は独特の刺激臭を発することから、使用に際して周辺環境や近隣の住民、土地所有者に配慮する必要があり、支援対象に考えていない。

今後も電気柵の設置や緩衝帯の整備、農作物の適期収穫など、被害防止対策の周知徹底を図っていく。